

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

おやベルネサンス総合戦略推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

富山県小矢部市

3 地域再生計画の区域

富山県小矢部市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の人口は、昭和 61 年の 37,055 人をピークに減少が続いており、直近の国勢調査（平成 27 年実施）では、30,399 人まで落ち込んでいる。国立社会保障・人口問題研究所によると、現状のペースでは、令和 42 年（2060 年）の総人口は 15,100 人となり、昭和 61 年比で約 60%減となる見込みである。

人口の減少は、出生数の減少（自然減）や、本市の経済全体の衰退に伴い、雇用の機会が減少したことで、若者が市外へ流出（社会減）したことなどが原因と考えられる。

これらの課題に対応するため、次に掲げる基本目標の達成に取り組むことによって自然増につなげ、また、社会減に歯止めをかける。

- ・基本目標 1 魅力ある“しごとづくり”
- ・基本目標 2 人を呼びこむ“まちづくり”
- ・基本目標 3 未来を拓く“ひとづくり”
- ・基本目標 4 みんなで支え合う“しくみづくり”

【数値目標】

| 5-2の ①に掲げ る事業 | K P I | 現状値 (計画開始時点) | 目標値 (R6年度) | 達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標 |
|---------------------|-------|-----------------|---------------|-----------------------------|
|---------------------|-------|-----------------|---------------|-----------------------------|

| | | | | |
|---|------------------------------|----------|-----------------|--------|
| ア | 市内従業者数 | 15,058人 | 14,300人 | 基本目標 1 |
| | 市内事業所数 | 1,623事業所 | 1,500事業所 | |
| イ | 社会動態数 | ▲69人 | 80人 | 基本目標 2 |
| | 観光客入込数 | 1,174千人 | 1,280千人 | |
| ウ | 出生数/15～49歳の 女性人口（千人） | 37.0人 | 47.4人 | 基本目標 3 |
| | 婚姻件数/15～49歳 の人口（千人） | 14.2件 | 16.2件 | |
| エ | 小矢部市が暮らしや すいと感じる市民の 割合 | 61.3% | 70.0% | 基本目標 4 |
| | 要介護（要認定含む） 認定者/高齢者人口 | 19.3% | 19.3%（現状 維持） | |

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

おやべルネサンス総合戦略推進事業

ア 魅力ある“しごとづくり”をする事業

イ 人をよびこむ“まちづくり”をする事業

ウ 未来を拓く“ひとづくり”をする事業

エ みんなで支え合う“しくみづくり”をする事業

② 事業の内容

ア 魅力ある“しごとづくり”をする事業

地域産業の競争力強化・発展を図りながら、アウトレットモールの立

地や本市の特色を活かした産業・事業所を新たに創出し、新分野での起業等への支援をすることで、若者や女性が活躍できる魅力あるしごとを創出する。それにより、小矢部市で働くことを通じて、移住・定住を促進し、社会動態の改善を図る。

また、農林業等における担い手の確保、中山間地域への支援等を図るとともに、6次産業化への支援等を通じて生産品の高付加価値化を推進することで、農村地域の新たな魅力を創出し、生産性・所得の向上と地域の活性化を図る。

《具体的な事業》

- ・企業立地助成事業
- ・創業支援事業 等

イ 人をよびこむ“まちづくり”をする事業

新たに策定するシティプロモーション戦略プランに基づいて、おやべ暮らし体験ツアーやふるさと納税等を通じて小矢部市の魅力を伝え、移住の促進に取り組む。また、企業や商業施設が集中する金沢市・富山市といった中核市や季節に応じてレジャーを楽しむことができる海・山等に短時間で行くことができる立地の優位性や利便性を活かし、人口の流出を抑制するとともに市外からの通勤者等の移住促進を図る。

アウトレットモールを拠点とした観光ルートの確立や、稲葉山・宮島峡での自然景観、倶利伽羅峠や祭り、寺院等の地域資源を活用することで小矢部市の認知度向上を図るとともに、インバウンドの受入態勢の整備や広域で連携した観光推進に取り組むことで、交流人口の増加に努める。また、「新メルヘン」をコンセプトとした中心市街地の活性化等を図り、若者や女性にとって魅力あるまちづくりを推進する。

《具体的な事業》

- ・住宅取得助成事業
- ・観光推進事業 等

ウ 未来を拓く“ひとづくり”をする事業

若者の出会い・交流の機会を創出するとともに、「結婚」、「妊娠」、「出産」、「子育て」までの一貫した支援をすることによって、若者の

結婚・出産・子育ての希望をかなえる。さらに確かな学力と豊かな人間力を育む教育環境の整備を図り、ふるさとへの愛着を醸成することで、未来を拓き、将来の小矢部市を担う人材を育成する。

また、ゆとりのある生活を実現することで少子化対策を推進するために、保育サービスの充実や放課後児童クラブなどの子育て支援を強化するとともに、事業所に対して働き方改革に応じた働き方の啓発を進める。

《具体的な事業》

- ・「縁結びさん」活動事業
- ・母子保健推進事業 等

エ みんなで支え合う“しくみづくり”をする事業

誰もが安全で安心して生活ができるよう、防災体制や公共交通の充実を図る。また、行政だけではなく地域コミュニティにおいて地域住民が主体となって支え合い、活躍することで、健康的、文化的に暮らし続けていくことのできる地域づくりを目指す。

《具体的な事業》

- ・健康づくり事業
- ・市営バス運行事業 等

※ なお、詳細は第2期おやベルネサンス総合戦略のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

400,000千円（令和2年度～令和6年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度8月頃に市長を本部長とする「おやベルネサンス推進本部」において施策・事業を推進するとともに、内部評価、改善策の検討を行う。外部組織として「おやベルネサンス市民会議」を設置し、目標値やKPIの達成状況を踏まえ戦略全体を評価する。評価した内容については、議会による効果検証の意見をいただいた後、速やかに、市ホームページで公表する。

⑥ 事業実施期間

令和2年4月1日から令和7年3月31日まで

5-3 その他の事業

該当なし

6 計画期間

令和2年4月1日から令和7年3月31日まで